

国の動きと札幌市経済局の主な取組

※国の動きについては、「日本再興戦略」改定2014（26.6.24閣議決定）から一部抜粋

事業所数と従業者数の減少

- 日本の立地競争力強化と企業の競争力強化を図るため、法人実効税率を国際的に遜色ない水準に引き下げることを目指す  
⇒2015年から数年で20%台まで引き下げることを目指す 等
- 開業率が廃業率を上回る状態にし、米国・英国レベルの10%台を目指す  
⇒昨年12月に産業競争力強化法が成立し、市町村が民間の創業支援事業者と連携して創業支援体制を構築する取組を整備  
⇒事業継承を契機とした新事業展開（第二創業）を支援 等


生産年齢人口の減少

- 未来を創る若者の雇用・育成のための総合的対策の推進  
⇒優良な中小企業の情報発信・採用を支援  
⇒若者による地域活性化に資する創業やUIJターンを支援 等
- 2020年に指導的地位に占める女性の割合30%の実現に向けて新たな総合的な枠組みを検討  
⇒復職後の能力アップのための訓練を行う事業主への助成  
⇒仕事と子育ての両立に積極的に取り組む事業主への支援 等

道内市場の大幅な縮小

- 2020年に日本の農産物・食品の輸出額1兆円を目指す  
⇒アジアなどの新興国を中心に食産業の海外展開を促進するため、コールドチェーン、流通販売網等の輸出環境の整備
- ⇒和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを踏まえ、郷土食や地域食材など日本食文化の発信等によるブランド化・輸出促進
- ⇒HACCP認証、ハラール認証やGLOBALG. A. Pの取得 等

企業立地の推進

- 低い自然災害リスクを活かした本社機能の誘致  
⇒アクサ生命保険(株)が札幌本社を設立 
- 食関連分野、先端技術分野の工場などの新規立地について、市内だけでなく、札幌圏に立地した場合でも補助金を交付  
【札幌圏】札幌、小樽、石狩、当別、江別、北広島、恵庭、千歳  
⇒平成27年度に、医療機器を製造する株式会社ユニシスが、28年度に、医薬品を製造する中北薬品株式会社がそれぞれ北広島市に立地を表明

創業支援

- テーマ別の創業セミナーや少人数制の専門的な連続講座を開催  
⇒平成25年度においては、創業志望者538名が受講し、24名が創業、44名が創業準備中
- インキュベーションルームの運営と入居者への支援  
⇒札幌市産業振興センター内に創業間もない企業等が入居可能なSPR（スタートアッププロジェクトルーム）を設け、インキュベーションマネージャー等によるフォローアップを実施  
⇒北大BS（ビジネスリンク）入居企業への賃料補助等の支援
- 市内で創業する方及び創業後5年未満の方への低利融資  
⇒平成25年度においては、165件、総額10億円の融資を実行

若年層の雇用の場の創出と就労支援

- 札幌の優位性を活かした企業誘致による若年層の流出防止
- 新卒未就業者の地元企業への就労支援  
⇒1か月の座学研修と2か月の職場実習を実施し、70人が参加、54人が就職（正社員就職者数は29人）
- 35歳未満の若年求職者、定時制高校生を対象に、社会人基礎力を身につけるセミナー、職場実習、合同企業説明会などを組み合わせたプログラムを実施  
⇒35歳未満の若年求職者コースの25年度実績は、参加者数119人、就職者数74人（就職率62.2%）  
⇒定時制高校生コースの25年度実績は、参加者数84人、就職内定者数43人（就職率51.2%）


女性の活躍支援

- 女性が子育てしながら長く働き続けることを支援するため、育休制度等に関する知識の習得や子育てと仕事を両立している女性等との情報交換により、職場復帰のハードルを下げるとともに、企業側の理解も促進  
⇒女性社員向けに計18回のセミナー、企業向けに1回のセミナー、2回の出前講座を実施
- 女性の起業を支援  
⇒女性中小企業診断士の相談窓口を設置し、現在までで50件の相談があったほか、ビジネスプラン作成講座を開催

道内連携による製品開発・販路拡大支援

- 道内の1次生産者と、札幌市内の2次、3次産業者が連携した製品開発への補助、テストマーケットの場を提供  
⇒平成23年度から実施し、現在までで17案件を採択
- 札幌に集積する卸売業が道内各地域に出向き、現地メーカー等と商談を実施  
⇒平成26年度は、帯広市、室蘭市、北見市で開催

海外への販路拡大支援

- アジア圏をターゲットとして、物産展、商談会、バイヤー招聘等の支援事業を実施、今年度は新たにアメリカの食関連商談会にも出展予定  
⇒香港での物産展（シティ・スーパー）に84社が出展し、発注金額は21,754千円
- 香港で開催される Food Expo（フードエキスポ）内の「グルメゾーン」に北海道ブースを設け、外食産業への出展を支援   
⇒8社合計800万円を超える売上、合計53件のビジネスマッチングの実施
- 映像コンテンツを活用したモノ・サービスの海外販路拡大を支援  
⇒アジア等海外に向け、映像を活用した商品やサービスの販路拡大を図る市内企業への助成制度を創設

①事業所数と従業者数の減少、②生産年齢人口の減少、③道内市場の大幅な縮小、というキーワードを基に今後の札幌経済の発展に向けて、『業界の動向』、『企業が果たすべき役割』、『行政が担う役割・必要な施策』についてご意見をうかがいたい